

車椅子利用者と介助者のための

起立補助装置

助立ち

For You



介助者の
負担を
軽減

立ち上り
支援

リハビリ
意欲の
向上

座面の下にあるペダルを踏むと
座面が傾斜し、
立ち上がりをサポート。

※一部取付けできない車椅子もございます。事前にお問合せください。



①前かがみになり、足を少しひく。



②座面が傾斜する。



③身体の重心が前に移動し、
立ち上りを支援する。

<問い合わせ>

販売代理店

介護保険事業所 0475502571

株式会社ライフ・サポート仙台

〒981-3121 仙台市泉区上谷刈3-2-3

福祉用具レンタル処スマイルドットコム

TEL 022-772-8331

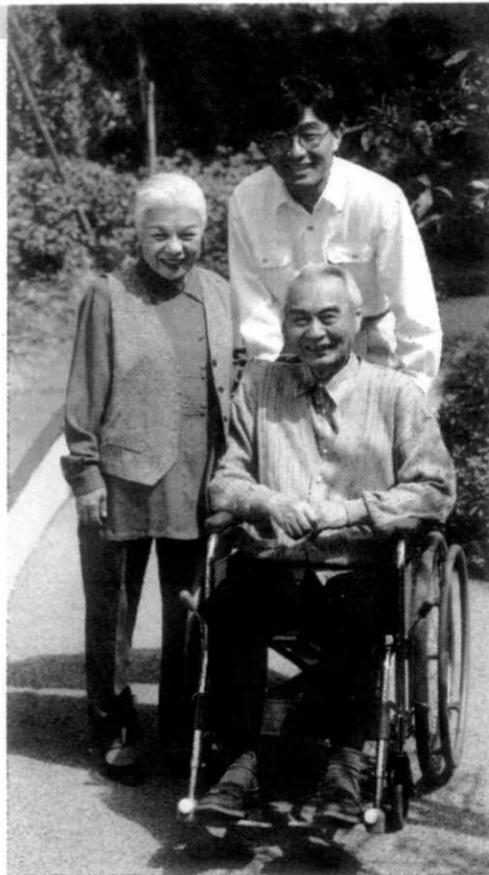
FAX 022-375-0260



身体重心の移動で腰・膝への負担軽減

起立補助装置 助立ち For You とは

車椅子からの移乗は介助者が中腰姿勢で持ち上げることが多く、腰や膝などに大きな負担がかかります。このような移乗介助は腰・膝など筋骨格系障害を発症させる原因につながります。腰痛を防ぐには適切な介護動作を身につけ、腰にかかる負担を減らす必要がありますが、それだけでは不十分であり、抜本的な対策としては介護機器(リフトやスライディングボード等)の導入が必要になってきます。



そこで当社は、新しい介護機器として「身体重心の移動」を活用した「助立ちFor You」を開発しました。本装置は車椅子下部に設置されたペダルを踏むことで車椅子座面を傾斜させることにより、要介護者の臀部を押し上げます。そうすることで身体の重心を前方に移動させ、利用者の残存能力を活かしながら立ち上がり動作をスムーズに行えるよう支援するとともに介護者の腰・膝への負担を軽減することができます。

車椅子利用者

要支援1・2／要介護1・2・3程度

Ⓐ自分の力で立ち上がりたい!

Ⓑ膝への負担を軽減

その思いを
支援する

介助者

家族／介護職

Ⓐ腰・膝への身体的負担を軽減

Ⓑ介助効率および介護意欲の向上

管理者

経営者

Ⓐ介護現場の環境改善

Ⓑコスト軽減およびサービスの質の向上



…車椅子利用者が自然に立ち上がりやすいポイント…

- Ⓐ座面の高さ 座面が高い方が立ち上がりやすい
- Ⓑ足部の前後位置 膝の角度が90°よりも少し足を後ろに引いた方が良い
- Ⓒ身体前傾角度 身体が前に傾いた状態の方が立ち上がりやすい
- Ⓓ反動の有無 反動をつけた方が良い
- Ⓔ手すりの利用 手すりやテーブルにつかまると良い
- Ⓕ動作空間と視覚空間 自由に立ち上がる空間があり視覚が広がる

